



2022年5月13日

各 位

会 社 名 大同メタル工業株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼最高経営責任者  
判治 誠吾  
(コード：7245 東証プライム・名証プレミア)  
問合せ先 執行役員 経営企画ユニット長  
岩倉 弘記  
(TEL：052-205-1400)

## 特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）の決算において、特別損失を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 減損損失（特別損失）の内容 <連結>

当社の連結子会社であるDMキャスティングテクノロジー（タイ）CO., LTD. の本格稼働開始にあたり、生産コストが当初の想定以上に増加し、同社の予定していた事業計画の達成に遅れが生じました。これに伴い、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、同社の製造設備等に対して将来の回収可能性を検証した結果、回収可能価額が帳簿価額を下回ったことから456百万円を減損損失（特別損失）に計上しております。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益への影響額は456百万円です。

#### 2. 関係会社株式評価損（特別損失）及び債務保証損失引当金（特別損失）の内容 <個別>

上記減損損失の発生により、DMキャスティングテクノロジー（タイ）CO., LTD. の純資産が毀損し、当社が保有する同社株式の実質価額が著しく下落することとなったため、関係会社株式評価損（特別損失）として1,720百万円、債務保証損失引当金（特別損失）として336百万円を計上しました。

なお、関係会社株式評価損及び債務保証損失引当金は連結決算においては消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

#### 3. 関係会社出資金評価損（特別損失）の内容 <個別>

当社の連結子会社である大同メタルヨーロッパ GmbH において、ドイツ商法上の大会社へ移行したことに伴い、在庫評価基準を変更して在庫評価減を行いました。これに伴い、当社が保有する同社出資金の実質価額が下落することとなったため、関係会社出資金評価損（特別損失）として244百万円を計上しました。

なお、関係会社出資金評価損は連結決算においては消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

#### 4. 連結業績への影響

上記の特別損失を計上した2022年3月期決算の内容につきましては、本日発表しております「2022年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」をご覧ください。

以 上